

実体せん断試験成績書

ハイローモックス

TOPスピード&POWERファスニング

JPF

日本パワーファスニング株式会社

2013年12月2日

営業企画部

1. 試験目的

ハイローモックスのせん断荷重に対する抵抗特性を確認する。

2. 試験日および試験場所

2013年12月2日

茨城県筑西市森添島 日本パワーファスニング(株)下館工場 実験室

3. 試験項目

静的せん断試験

4. 試験体概要

(1) 試料: ハイローテックモックス4. 2x32



図1 ハイローモックス

(2) 試験母材: 杉角材 105mm × 105mm × 600mm

(3) せん断プレート: 熱処理鋼板 厚み 3mm ねじ用先穴径 φ4.5



図2 試験体

5. 試験機器

(1) 载荷および計測機器 センスターSC-20CS (株式会社東京衝機試験機製)

(2) 記録装置 データロガーTDS-303 (株式会社東京測器株式会社製)



図3 試験機器

6. 試験結果

(1) 最大荷重

表1 せん断試験結果(最大荷重:kN)

| 埋め込み深さ | 29mm |
|--------|--------|
| 1 | 2.204 |
| 2 | 2.074 |
| 3 | 2.05 |
| 4 | 2.092 |
| 5 | 2.25 |
| 平均 | 2.11 |
| 標準偏差 | 0.0829 |
| 変動係数 | 3.9% |

(2) 破壊形態

全数試料の斜め方向へ抜け出し

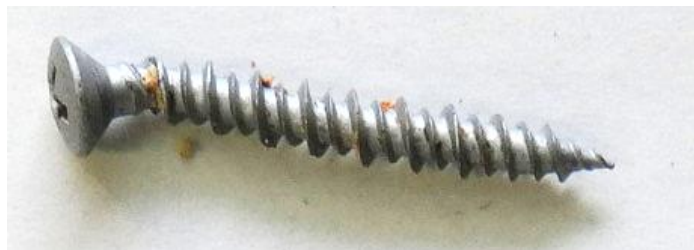


図4 試料破壊形態

(3) 荷重変位曲線 (縦軸: 荷重 kN, 横軸: 変位 mm)

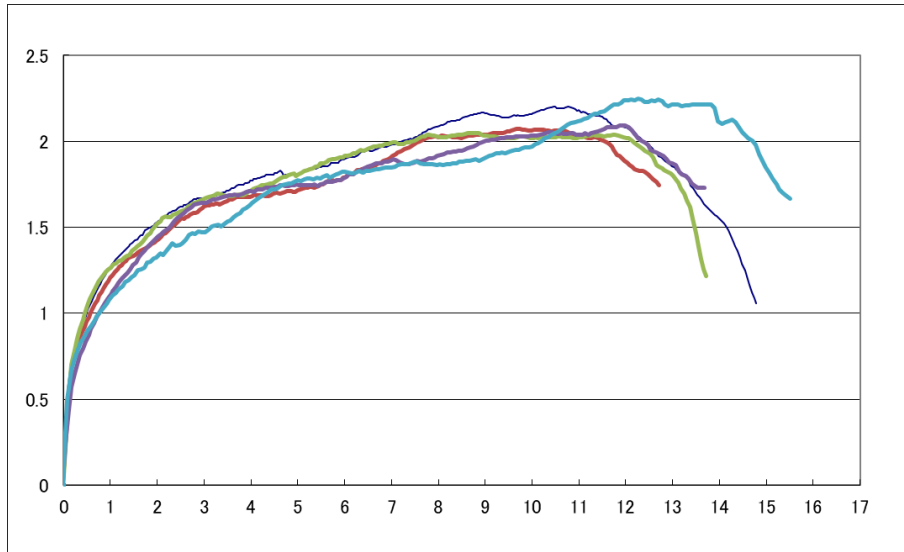


図 5 荷重変形曲線

【本書使用上の注意事項】

本書に記載のデータは全て実験値であり、保証値ではありません。

現場の躯体の状態や施工精度を考慮し、十分な安全率を掛けた上でご使用ください。

7. 試験担当者

日本パワーファスニング(株) 営業企画部 長谷部

以下余白